

## 主 役は市民のみなさん一人ひとり 飛驒高山文化芸術祭が開幕



「第2回飛驒高山文化芸術祭こだま〜れ2016」のオープニングセレモニーが4月24日、市民文化会館で行われました。実行委員会会長の<sup>おおがやま</sup>大菅真紀人さんによる開会宣言や、高山市民吹奏楽団のファンファーレで華やかに開幕し、高山室内合奏団の弦楽コンサートや<sup>みやがわ</sup>宮川俊二さんと<sup>きくち</sup>菊池桃子さん、國島市長によるトークセッション、高山市民吹奏楽団と飛驒ミュージカル・カンパニーのミュージカルコンサートが行われました。

## 夢の競演 春祭と秋祭のからくり屋臺が出そろう



市制施行80周年を記念し、春の山王祭と秋の八幡祭のからくりが披露される「高山祭屋臺からくり競演」が4月30日、高山陣屋前でありました。春祭の「三番叟」「石橋臺」「龍神臺」と秋祭の「布袋臺」がからくりを披露すると、見物客から大きな拍手がわき起こりました。また、神楽臺や獅子舞による舞の披露のほか、春の祭屋臺も各屋臺蔵で公開されるなど、14万8千人の人出でにぎわいました。

## 未 利用間伐材の搬出促進や地域通貨の利活用など NPO法人活エネルギーアカデミーと木の駅プロジェクトに関する連携協定を締結



「高山市とNPO法人活エネルギーアカデミーとの木の駅プロジェクトに関する連携協定」締結式

NPO法人活エネルギーアカデミーと市は5月6日、中間集積所の活用による未利用間伐材の搬出促進や地域通貨の利活用などを図る連携協定を締結しました。今後、木質バイオマスの安定供給に向けて、NPO法人活エネルギーアカデミーが中間集積所「木の駅」に持ち込まれた間伐材を地域通貨で取り引きし、これらの間伐材を高山市が運行する収集運搬トラック「積まマイカー」により毎週集め、木質ペレット等に加工する事業所に搬入する「木の駅プロジェクト」を推進します。

**木質ペレット等に加工する事業者を募集します**  
間伐材収集運搬トラック「積まマイカー」で運搬してきた間伐材を木質ペレット等に加工し、市内に供給できる市内事業者を募集しています。詳しくはお問い合わせください。  
問合先 環境政策推進課 ☎35-3533

### 守りたい人がいる 守りたいまちがある

## シリーズ消防団 No.1 高山支団 支団本部・女性部

高山支団は、高山地域をカバーし、10分団26班団員417名で活動しております。平成26年夏の豪雨災害では、住民のみなさまや町内会と連携し、管内河川の氾濫や浸水被害を最小限に食い止めました。また、クマ出没による住民広報や豪雪による被害の軽減にも活動しました。これからもいつ起こるかわからない災害のために、団員は毎月2回の機械器具点検、春季、秋季等の訓練を欠かさず行い、いざという時のために準備を整えています。毎年1月5日に開催される消防出初式で行う特殊訓練は、170年余りの歴史があり、団員による駆け込みや舞い込みといった勇壮な訓練の披露があります。



西明浩支団長以下支団本部7名、女性部のみなさん

**消防団員募集中!**  
詳しくは消防総務課 (☎ 34-3792) または各支所、最寄りの消防署まで